

主催：日本フラッシュ暗算協会® FaST®実行委員会

後援：日本フラッシュ暗算検定協会/朝日プリント社/雲州そろばん協業組合/播州そろばん職人：高山辰則
League for Soroban Education of America（北米珠算連盟）

協力：日本珠算協会（全国珠算競技大会クリスマスカップ）/日本計算技能連盟（All Japan Soroban Championship）

全日本競技そろばん™ネットワーク/たまくん®/月刊珠算情報誌サンライズ/競技そろばん™チャンネル

そろばん関西カップ実行委員会

【開催趣旨】

- ・難易度を選択できるルールを用いることで大会出場を希望する全ての選手に、実力に応じた目標を持ってもらうこと
- ・早い段階から珠算競技トップ層の実力に触れ、高い目標を持つ選手を一人でも多く増やすこと
- ・既存のルールにとらわれず、珠算競技レベルを飛躍させること

◆開催日時：2025年6月1日（日） 9:00 開場 9:50 開会 16:30 閉会予定

◆会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（小田急線「参宮橋」駅から徒歩7分）



◆参加費

2024年6月～2025年3月までに競技そろばん（あんざん）検定を受験している方：1人5,000円
上記条件以外：1人6,000円

◆申込方法・期間：4月11日（金）～4月16日（水）まで・先着順

①申込フォームの作成を行う。

→申込フォームのダウンロード：<https://www.soroban-fast.com/official>

②主催者メール（sorobanfast@gmail.com）まで申込フォーム（参加者名簿）を提出

③受付完了メール受取後、5日以内に参加費を振込

◆振込先

楽天銀行 第四営業支店(254) 普通 7385732 名義：一般社団法人 日本フラッシュ暗算協会 F a S T 実行委員会

◆お問い合わせ：sorobanfast@gmail.com FaST 実行委員会・宮本恵理子まで

◆FaST アカウント の登録有無を申込フォームに明記してください。

FaST では、大会の実績（賞状）をデータとして保管しています。教室や自宅で印刷が可能です。

アカウント登録することで、過去の実績をいつでも確認することができ、証明書もいつでも印刷ができます。

【アカウント登録について】

初参加の団体は、教室用の管理アカウントを**主催者が発行します**。作業軽減のため、各教室で行える場合は選手の会員登録をお願いします。申込後に登録がない選手については同様に**主催者側にてアカウント登録**をおこないます。

◆競技内容①

※ペーパー競技で選択したレベルに合わせて、読上種目の問題内容も自動的に決定されます。

★A.ペーパー競技

・各選手、中級・上級・超上級のうち、事前に登録したレベルのみ参加可。

・1問1点。制限時間：各3分。カンマ不要。

・かけ算・わり算は問題を抜かして計算した場合、それ以降の問題を誤答とする。

【配点方法】種目毎に10点以上獲得できた場合、

・C-中級：加点なし

・B-上級：各種目+20点

・A-超上級：各種目+50点の上、全体のランキングを決する。(採点時は加点をしない。)

※同点同順位とするが優勝・決勝進出者が同点の場合「合計点数→高点法→合計失点数→ストップ点」にて決定

→①総合ランキング・ベスト100

全てのレベルを対象に上位100名を決する。

中級	×	÷	見取
1~20番	2×2桁	÷2=2桁	2桁4口
21~30番	2×3桁	÷2=3桁	3桁4口
31~40番	2×4桁	÷2=4桁	3桁6口
41~45番	3×3桁	÷3=3桁	3桁8口
46~48番	3×4桁	÷3=4桁	3桁10口
49~50番	4×4桁	÷4=4桁	3桁15口

→②部門別ランキング

・低学年(小学校3年生以下)の部

・高学年(小学校4~6年生)の部

・中学生の部

・高校一般の部 上位30名を決する。

上級	×	÷	見取
1~20番	3×3桁	÷3=3桁	3桁7口
21~30番	3×4桁	÷3=4桁	3桁10口
31~40番	4×4桁	÷4=4桁	3桁13口
41~45番	4×5桁	÷4=5桁	3桁15口
46~48番	5×5桁	÷5=5桁	4桁15口
49~50番	5×6桁	÷5=6桁	4桁20口

→③団体総合競技

部門・レベル不問。ペーパー競技の得点上位者10名の合計点数で決する。

超上級	×	÷	見取
1~20番	5×5桁	÷5=7桁	3桁20口
21~40番	6×6桁	÷6=8桁	4桁20口
41~50番	7×7桁	÷7=9桁	5桁30口

★B.ペーパー競技決勝

・決勝用スイッチを使用して順位を決する。

→④各種目決勝(超上級：かけ算・わり算・見取算)

・超上級レベルのペーパー競技：各種目(かけ算・わり算・見取算)の各上位10名以内が決勝進出

【問題程度】

・かけ算：5×5桁(3題)、6×6桁(2題)、7×7桁(1題) 計6問

・わり算：÷5=5桁(3題)、÷6=6桁(2題)、÷7=7桁(1題) 計6問 ←問題レベルが予選と異なるので注意

・見取算：3桁20口加算(1題)、4桁20口加減算(1題)、5桁20口加算(1題) 計3問

★次ページへ続く

→⑤ステップアップラウンド<New>

- ・全国的に実力者ではあるものの、優勝や入賞に、あともう一步の選手たちへ「ステップアップしてほしい！」という思いを込めて220点以下の上位10名を対象に戦いの舞台を用意。※221点以上の場合は参加対象外。
- ・(問題程度) 5×5桁、÷5=5桁、3桁20口加算を予定。詳細は後日発表。

→⑥レベル別決勝(中級・上級)

- ・中級、上級レベルのペーパー競技：合計得点上位10名以内が決勝進出。
- ・(問題程度) かけ算、わり算、見取算の1~20番の問題を各5問ずつ(計15問)が配置された問題を使用する。

→⑦ジャンプアップ賞<New>

- ・昨大会からの点数の上がり幅で順位を決する。
- ・「全体の部」と「超上級の部(昨年180点以上取得者のみ)」を集計する。

◆競技内容②

※ペーパー競技で選択したレベルに合わせて、読上種目の問題内容も自動的に決定されます。

★読上種目共通

- ・全て加算。
- ・正答した中で最も難しい問題の正答証明書を発行する。
- ・中級レベルのベスト10を別途、表彰する。 ※中級レベルは全体ランキング(上級以上)には入れません

※読上算と読上暗算の出題形式および順位決定ルールが異なります。ルールをよく確認すること。

★C.読上算競技 (合計得点が高い人(=正答数が多い人)の勝ち)

- ・全てのレベルにおいて、委員がその場で読み上げる。
- ・各クラスで1番~12番を連続して出題。採点后、審査にて集計。優勝/準優勝が同点だった場合、問題番号が後ろの問題を正答したものを上位とする。それでも決しない場合は、同点決勝を別途おこなう。(勝ち残り方式)

読上算(中級)		読上算(上級以上)	
1	3桁揃3口	1	※13~16桁4口
2	4桁揃3口	2	13~16桁5口
3	5桁揃3口	3	7~16桁5口
4	6桁揃3口	4	7~16桁10口40秒
5	7桁揃3口	5	7~16桁10口35秒
6	5~8桁4口	6	7~16桁10口30秒
7	5~8桁4口	7	7~16桁15口45秒
8	※9~12桁4口	8	7~16桁15口42秒
9	9~12桁4口	9	7~16桁15口42秒
10	※13~16桁4口	10	7~16桁15口40秒
11	7~16桁5口	11	7~16桁15口37秒
12	7~16桁10口	12	7~16桁15口35秒

- ・簡単な問題から出題
- ・上級以上は参考タイム

「※」の問題は、桁数が順番に出題されます。

例) 9桁~12桁: 「1口目: 9桁」→「2口目: 10桁」→「3口目: 11桁」→「4口目: 12桁」

※読上算と読上暗算の出題形式および順位決定ルールが異なります。ルールをよく確認すること。

★D.読上暗算競技 (桁数の多い問題を正答した人が勝ち)

- ・全て、委員が読み上げる。
- ・正答桁数が同じだった場合、正答数の多い者を上位とする。
それでも決しない場合は、同点決勝をおこなう。(勝ち残り方式)

<上級以上>

- ・優勝/準優勝が決まるまでは1問ずつ出題→採点。1問勝ち残り方式。
- ・挑戦希望者がいない問題は実施しない。
- ・優勝が決まり次第、残りの問題を順次出題。採点后、審査にて集計。

<中級>

- ・1番～12番まで出題。採点后、審査にて集計。

読上暗算(中級)	
1	4～8桁5口
2	4～7桁5口
3	3～6桁5口
4	5桁揃5口
5	5桁揃3口
6	3～5桁5口
7	3～5桁3口
8	4桁揃5口
9	4桁揃3口
10	3桁揃3口
11	2桁揃5口
12	2桁揃2口

読上暗算(上級以上)	
1	13～21桁5口
2	13～20桁5口
3	13～19桁5口
4	13～18桁5口
5	13～17桁5口
6	7～16桁5口
7	7～15桁5口
8	7～14桁5口
9	7～13桁5口
10	5～12桁5口
11	5～11桁5口
12	5～10桁5口
13	5～9桁5口
14	4～8桁5口
15	4～7桁5口
16	3～6桁5口
17	3～5桁5口
18	4桁揃5口

・難しい問題から出題

・挑戦希望者がいない問題は省略

出題桁数のルール：※上級者向け※

- ① 最大桁数と最低桁数を出題 ②最大桁数から順番に1つ飛ばしの桁を出題 ③上記ルールで5口に満たない場合は使用していない一番小さい桁を順に使用する

《例：13～18桁の場合：①13桁と18桁②16桁と14桁③15桁の中からランダムに出題》

◆競技内容③

★E.フラッシュ暗算競技（事前実施）（難しい問題を正答した人が勝ち）

・「2桁15口の部」または「3桁30口の部」のいずれかを選択。

日本フラッシュ暗算検定協会発行の「ネット競技会」ソフトを利用して事前実施する。

詳細は別紙「フラッシュ暗算予選要項」を確認してください。※3月中に発表予定

→フラッシュ暗算～ギネス記録に挑戦～ 現在のギネス世界記録：「3桁30口3.31秒」

フラッシュ暗算競技優勝者に挑戦権が与えられる。ソフトは、日本フラッシュ暗算検定協会「ネット競技会」を使用し、上記記録よりも速い3桁30口の問題に3回挑戦できる。

※ギネス記録登録申請費用の一部は記録更新者の負担とする。

◆フラッシュ暗算練習ソフト

「宮本式フラッシュ暗算™」をご利用ください。

2022年に「宮本式フラッシュ暗算」商標が認可され、2023年より日本フラッシュ暗算検定協会主催：フラッシュ暗算検定試験が文部科学省後援となりました。

公式ソフトのご購入は、

- ・ Windows/Mac『フラッシュ暗算ネット検定』で検索
- ・ Nintendo Switch™ニンテンドーe ショップ内で「フラッシュ暗算」と検索
- ・ iOS「フラッシュ暗算 公式」と検索



宮本杯「全競技総合優勝」

第5回大会（2023年）から新設された競技です。

かけ算決勝・わり算決勝・見取算決勝・読上算・読上暗算・フラッシュ暗算の上位10名は「1位100点、2位90点・・・10位10点」を獲得。ペーパー競技の得点と合計して優勝カップ「宮本杯」をかけて競います。

70年ほど前、国民大会で読上種目が種目別競技に分離される前の「個人総合競技」を復活させた競技です。

番外競技 ※下記競技の結果は、成績表には記載されません。

◆英語読上算競技（上級以上）

英語読上算(上級以上)	
1	2桁揃5口
2	3桁揃5口
3	4桁揃5口
4	5桁揃5口
5	3～6桁5口
6	3～7桁5口
7	4～8桁5口
8	6～10桁5口
9	7～11桁5口
10	8～12桁5口
11	9～13桁5口
12	7～14桁5口
13	7～15桁5口
14	7～16桁5口
15	7～17桁5口

正答した桁数の一番難しい問題に対して、League for Soroban Education of America（北米珠算連盟）より、正答証明書を発行。（後日発送）

本大会をきっかけに「英語読上算競技」を目指す選手が増えることを願います。

※出題問題は予定。変更がある場合には後日発表。

◆（中級のみ）「ストップ競技～1問計算したらプリントを交換しないといけないチーム戦～」

◆（全体）「クイズ競技～そろばんをより好きになるための知識を増やそう～」

◆（全体）「優勝者予想競技～選手の名前を覚えて大会を楽しもう～」

※番外競技は当日の進行都合上、内容が一部変更になる可能性があります。

◆入賞枠（賞品）

※賞品枠は、参加人数や予算の都合上、変更になる場合があります。

競技		入賞枠（最大）	賞品	賞状（紙）	賞状（PDF）
ペーパー競技・総合ランキング		100位まで	表彰のみ	-	全員にあり（全4種）
ペーパー競技・部門別ランキング	高校一般の部	各30位まで	あり	あり	-
	中学生の部				
	高学年の部				
	低学年以下の部				
団体総合競技		10位まで	あり	あり	-
ペーパー競技：各種目決勝	かけ（超上級）	各10位まで	あり	あり	-
	わり（超上級）		あり	あり	-
	見取（超上級）		あり	あり	-
ペーパー競技：レベル別決勝	中級	各10位まで	あり	あり	-
	上級		あり	あり	-
読上算競技		50位まで	30位まであり	あり	原則、全員にあり
読上暗算競技		50位まで	30位まであり	あり	原則、全員にあり
フラッシュ暗算競技		50位まで	30位まであり	あり	原則、全員にあり
フラッシュ暗算/ギネス記録に挑戦		成功時のみ	あり	あり	-
読上算競技（中級クラス）		10位程度まで		あり	
読上暗算競技（中級クラス）		10位程度まで		あり	
フラッシュ暗算競技（2桁15口の部）		1位まで		あり	

「中級レベル」の読上算・読上暗算、フラッシュ暗算 2桁 15 口の部の 1 位はメイン会場の部屋で表彰します。



ペーパー競技かけ算・わり算・見取算・読上算・読上暗算・フラッシュ暗算・総合ランキングの証明書は各選手の FaST アカウントに PDF ファイルで後日配布します。 詳細は当日配布資料参照。

◆進行予定表

第7回全日本FaST進行予定表 (6/1)			
(上級以上) 国際会議室		(中級) 会場：決定次第案内	
8:00	準備委員 地下駐車場に集合 (国際会議室には前日搬入済み)		
8:30	会場設営開始		
9:00	開場	9:00	開場
9:30	委員打ち合わせ		
9:50	開会式	9:40 9:50	国際会議室へ移動 開会式(国際会議室)
10:10	ペーパー競技開始	10:10	移動
10:50	読上暗算競技	10:25	ペーパー競技開始
11:25	読上算競技	11:20	読上暗算競技
12:00	英語読上算競技(番外競技) 昼食休憩	11:55	読上算競技
12:30	読上種目決勝	12:30	昼食休憩
12:50	超上級・かけ算決勝		
13:10	超上級・わり算決勝		
13:30	超上級・見取算決勝	13:10	(決勝進出者発表) ストップ競技(番外競技)
13:50	ステップアップラウンド		
14:10	上級決勝(予想競技)	13:45	国際会議室へ移動/閉室・施錠
14:30	中級決勝(予想競技)		
14:50	番外競技		
15:20	フラッシュ暗算決勝・ギネス記録に挑戦		
15:40	表彰式		
16:30	閉会		
17:00	閉室・施錠		
18:00	搬出・完全撤収		

◆同意事項

- ・本大会は「全日本」の名を冠する大会ですが、より上位のランキングがあるため以下の種目は全国順位とはみなしません。→ペーパー競技(中級)、ペーパー競技(上級)のランキング
- ・不正行為、珠算界のイメージを損なう、教育上不適切な行為を行ったと運営側が判断した場合、申込を無効、または失格とします。
- ・本大会に参加者の成績・競技の様子が主催者運営サイトやメディアで公開される場合があります。
- ・災害等やむを得ない事情で大会が開催できなかった場合、大会を延期・中止します。その際、返金が行えない可能性があります。
- ・会場内は声を出してしまう可能性のある小さなお子様の入場、フラッシュ撮影、音の出る機器の使用は出来ません。

◆備考：第7回大会から「ペーパー競技 超上級」の作問方法を以下の通り変更しています。

- ・問題程度に変更はありません。
- ・かけわり：ゾロ目や0が極端に増減し難易度が急変するのを防ぐため、それらのパターンと回数を固定しました。
- ・みとり：0を無くし、上下の同数字を出現しないように設定しました。
- ・公式練習問題は旧デザインのを販売中止し、「25001回～」を超上級クラスの新規対応版として販売します。

オンライン参加（海外在住者のみ）

本年は、主催者と面識がある海外在住者に限り、交流大会という名目でオンライン大会を実施します。

海外の選手がそろばんの本場・日本の大会に出場したという感動と経験を得ることで、そろばんの世界を広げるための大会としたいと思います。参加者の皆様はご理解ご協力をお願い致します。

<日時>

日本時間 2025 年 5 月 25 日（日） 25 : 00～（26 日 AM1:00） 予定

<参加条件>

- ・海外在住者かつ団体責任者が主催者と面識のある者

<出場可能競技>

- ・ペーパー競技 総合順位（ベスト 100）
- ・フラッシュ暗算競技（上位であっても決勝、ギネス記録への挑戦は行えない）
- ・英語読上算競技 ※オンラインのみ中級も参加可

<競技実施方法>

- ・Zoom で競技委員が立ち会いの下、実施する。
- ・各競技終了直後、プリントを PDF または写真で主催者に送ること
- ・採点は全て主催者が行う

その他、詳細は後日別紙にて案内します。
出場希望者は、主催者へご連絡ください。

◆公式問題集の販売

- ・STORES.jp 内の FaST 実行委員会ページにて大会公式問題を販売中です。

(<https://sorobanfast.stores.jp/>) または「FaST stores」で検索、右記 QR コードより



大会公式キャラクター：たまくん®

大会に参加される皆さんへ

全日本 FaST は「すべての選手が上達できるように」という想いで作られた大会です。初めて大会に出る人も、他の大会で日本一を取ったことがある人も、「同じように上達できるにはどうしたらよいか」を考え、詰め込んでいます。

全日本 FaST のルールは、他の大会とは違う変わったものがたくさんあります。その代わりに、全てのルールには上達のための鍵が隠されています。しかし、今ここではその鍵についての説明は行いません。大会で直接伝えた方が効果的なものもあれば、自分で見つけ出す必要があるものも、あるからです。

そのため、ここではそろばんの上達に必要な「一番大切なこと」を皆さんにお伝えします。そろばんの上達に一番必要なことは「そろばんが好きかどうか」です。好きになると、理由もなく頑張れるようになり、練習量が増えていきます。練習量が増えれば当然、上達していきます。

好きという気持ちが諦めそうな時を支えてくれます。そろばんを好きな人は、そろばんをやめないのでもいつまでも上手く、強くなり続けます。全ては「好き」から始まり「好き」によって続いていくのです。

でも理由もなく、そろばんをこれ以上好きになることはありません。
では、どうしたら今よりもそろばんを好きになれるでしょうか。

これは何事もそうですが、何かを好きになるためにはたくさん練習をして、上手になるしかありません。上手くなれば楽しくなり、楽しくなれば好きになり、どんどん上達に近づいていきます。

色々な大会やイベントに参加する機会が増え、嬉しい・悔しい・楽しい・苦しい、それを乗り越えて、また「嬉しい」といった様々な感情が増えていきます。

好きだけではない、色々な感情が上達を支えてくれるのです。

全日本 FaST はそうした感情を揺さぶる大会でありたいと思っています。
競技の世界、とりわけそろばん競技の世界にはゴールがありません。

何歳になっても、頭が動く限り何度挑戦しても良いのです。
だから嬉しい・悔しい・楽しい・苦しい、何でも良いのでこの大会で感情を揺さぶられてください。
それが、そろばん上達の道の一つとなります。

みなさんのご参加、心よりお待ちしております。

全日本 FaST 主催者 宮本丈裕

